

# 修学旅行 —長崎— 2023.5.21~23

## 【1日目】

楽しみにしていた修学旅行が始まりました。姫路から新幹線に乗り、昼前に博多からバスに乗り換え、14時に原爆資料館に到着しました。

資料館を見学した後、計屋道夫さんの平和講演がありました。8歳の時に原爆投下の中心地から3.8km離れた自宅で被爆されました。「突然目の前が真っ白になった。強烈な爆風でガラスが割れナイフのように壁に突き刺さった」と振り返り、原爆の惨禍と放射性物質が残した恐怖、そして平和への強い思いなどを語られました。その後、全員で合唱した「ふるさと」が特攻で戦死されたお兄さんの手記に書かれていたこともあり、非常に感激されていました。その後、平和公園でセレモニーを行い、平和宣言と千羽鶴奉納を行いました。

2年生の3学期から平和学習で戦争の悲惨さを勉強してきましたが、映像やプリントを見るだけでなく、実際の展示物や、実体験の話を見たり聞いたりすることにより、さらに平和の大切さを感じたのではないのでしょうか。

車窓から原爆遺構を見学しながら、ホテルへ向かいました。夕食後、「世界新三大夜景」も楽しみました。



## 【2日目】

朝食後、バスに乗り、牧島でペーロン体験をしました。地元の漁師さんの指導の下、各クラス3グループに分かれ、2グループずつの3レースで競漕をしました。レース結果は、優勝：6組、2位：4組、3位：1組でした。どの組も、みんなで声を出し力を合わせて、しっかりと權をこいでいました。

昼食後、市内判別学習でした。異国情緒あふれる南山手地区を中心に、班ごとに計画したスポットを見学した後、お土産などの買い物に興じていました。

そして次が一番楽しみにしていたハウステンボスでの班別行動でした。計画していたアトラクションや買い物を時間一杯まで楽しみました。イルミネーションやプロジェクションマッピングも素晴らしかったです。



### 【3日目】

いよいよ最終日になりました。昨日、ペーロン、市内見学、ハウステンボスとたくさん行動したので、職員が各部屋を起こし回るまでしっかり寝ている生徒もいました。

朝食後、有田ポーセリンパークで手びねり体験をしました。公園に入ると、ツヴィンガー宮殿に迎えられ、隣の有田焼の施設で、粘土をこねて湯飲みや茶碗を作りました。焼き上がってくるのが楽しみです。

そして最後の見学地、太宰府天満宮へ参拝しました。昼食の際、名物の梅ヶ枝餅も食べました。そして境内では、これから迎える受験のためお祈りをし、お守りを買ったりおみくじを引き一喜一憂したり、様々な姿がうかがえました。

楽しいときもあっという間に過ぎ、博多より新幹線で姫路、そしてバスで加古川へと帰ってきました。この修学旅行でいろんなことを学んだことだと思います。また、それを支えてくださった方々への感謝も忘れずに、今後の生活にいかしてください。

